

令和6年度「学びと社会の在り方改革推進事業（「未来の教室」実証事業）」

教育イノベーター支援プログラム（Edvation Open Lab：EOL）

募集要項

（2024年6月12日改訂版）

改訂履歴

- 2024年6月6日
初版
- 2024年6月12日
「7. 応募方法（1）提出資料③」に記載の注釈を削除
「7. 応募方法（2）応募手順①」「9. 問い合わせ先」に記載のメールアドレスを変更

1. 目的

経済産業省 令和6年度「学びと社会の在り方改革推進事業（「未来の教室」実証事業）」（以下、本事業）では、未来の創り手である次世代人材を育む学習環境づくりに資する新たな教育／EdTech サービスの社会実装の実現を目指し、国内外の教育市場に関する知識・知見の習得や人的ネットワーク構築等の支援を通じた、教育イノベーターを官民一体で支援するエコシステムの構築を実施しています。

このたび、シード・アーリーフェーズ又は異業種から教育分野へ参入して間もない／これから参入する予定の企業（団体）を対象として、メンタリングやセミナー・ピッチイベント等を軸としたアクセラレーションプログラム及び、ベンチャーキャピタル（VC）や事業会社、官公庁や地方自治体、教育機関等とのネットワーキング機会を提供します。

※EdTech：Education（教育）と、Technology（テクノロジー）を掛け合わせた造語。教育現場にデジタルテクノロジーを導入することで、教育領域に変革をもたらすサービス・取組のこと。

2. プログラム内容

（1）メンタリング

各社の事業内容や社会実装のための課題等について、本プログラムに採択されたイノベーターが、先輩 EdTech イノベーターや、投資家（VC、CVC等）、事業会社、教育機関等の多様

な有識者に対し、直接相談する機会を提供します。相談内容に合わせた3回のメンタリング
 の他、カジュアルな相談ができるオフィスアワーも設定。相談方法は原則としてオンラインツール
 (Microsoft Teams等) を使用します。

< 以下のニーズに対して、相談可能なメンターを予定 >

- ①サービスの社会実装 (学校、自治体、企業、個人等の顧客開拓・導入先開拓)
- ②メディア等を活用した広報支援
- ③国や自治体、教育機関等への、実証事業を含む相談
- ④大手事業会社等との業務連携
- ⑤ベンチャーキャピタル等による資金調達支援
- ⑥教育理論や公教育等、特有の制度や考え方に対する助言

< (参考) 2023 年度メンター (順不同、敬称略、所属・役職は 2023 年度時点) >

カテゴリ	氏名 (敬称略)	所属・役職
有識者	鵜尾 雅隆	認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 代表理事
	吉田 壘	東京大学院工学系研究科 准教授
	岡本 芳明	SXSW EDU 2023 Mentor
	生田 研一	株式会社 VisionWiz とりんく教育研究所長、鎌倉市教育アドバイザー
	有馬 英俊	第一薬科大学薬学部 教授
学校・塾	齋藤 浩司	一般社団法人とえはたえ代表理事(元横浜市立中学校校長)
	島谷 千春	加賀市教育委員会 教育長
	水野 雅恭	株式会社城南進学研究社 学校教育ソリューション事業部 部長
	簗手 章吾	HILLOCK スクールディレクター(校長)
	細田 眞由美	兵庫教育大学 客員教授
先輩起業家	小池 義則	株式会社コドモン 代表取締役
	讃井 康智	ライフイズテック株式会社 取締役 最高教育戦略責任者
	石川 孔明	ライフイズテック株式会社 CFO
	中村 岳	株式会社レアジョブ 代表取締役社長
	湯野川 孝彦	株式会社すららネット 代表取締役社長
	中村 一彰	株式会社ヴィリング 代表取締役
	田中 悠樹	株式会社 Study Valley 代表取締役社長
	道村 弥生	株式会社ハグカム 代表取締役
事業会社	杉田 直樹	株式会社ベネッセホールディングス Digital Innovation Fund
	水上 宙士	

	尾島 菜穂	アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 パブリックセクター 教育事業本部 初等中等教育 /EdTech 営業部 アカウントエグゼクティブ
VC/ アクセラ レーター	栗島 祐介	HAKOBUNE 株式会社 Founding Partner
	名倉 勝	CIC Japan 合同会社 ゼネラル・マネージャー
	安岡 浩太	XTech Ventures 株式会社 インベストメントマネージャー

(2) セミナー・ピッチイベント等

EdTech イノベーターの支援を目的として、以下のような合宿、フィールドワーク、ミートアップ兼ピッチイベント等を実施します。いずれもオンラインと対面のハイブリッド形式で開催します。

① キックオフセミナー（合宿） ※対面

本プログラムに採択されたイノベーターやEdtechに関連するステークホルダーを集め、2 日間に渡る合宿を行います。

有識者からの講演、イノベーターによる疑似ピッチとフィードバック。そこから課題を抽出し、実際に教育現場を体験してインサイトを抽出するフィールドワークの計画を行います。また、イノベーター同士の親交と、関係者とのネットワーキングを目的とした交流会を実施します。※宿泊費応相談。

② 教育現場フィールドワーク ※対面

本プログラムに採択されたイノベーターの事業に合わせて、現場をマッチングし、現場に訪問するフィールドワークを行います。フィールドワークでは、教育現場に入り込みながら観察し、関係者にインタビューを行います。現場を改めて体感することで、各イノベーターの事業の解決すべき問題や、解決方法についてのヒントを得ます。

③ インサイト発掘ワークショップ

教育現場フィールドワークを通じて得たインプットを元に、現場が抱える本質的な課題はなにかといったインサイト（義憤：隠れた前提に対する憤り）を発掘するオンラインのワークショップを実施します。それらのインサイトを元に、ビジネスモデルのフレームを使って、事業のターゲット像から、提供する価値、その伝え方をブラッシュアップしていきます。

④ ピッチイベント（成果報告会） ※対面

イノベーターからの本プログラムの成果報告と、有識者による評価・フィードバック等を行うピッチイベントを開催します。本プログラムに採択されたイノベーターから、事業内容や事業計画、社会実装を目指した成果、将来展望等について、教育機関や VC、事業会社、地方自治体等のサポーターへ向けて、プレゼンテーションを行う機会を提供します。

⑤ その他イベント

本プログラムの期間中に、事業内容や事業計画をブラッシュアップするための練習ピッチ、採択イノベーター同

士や社会実装に向けて教育機関や VC、CVC、事業会社、地方自治体等のサポーターなどとのつながりづくりを目的としたミートアップイベントを提供する予定です。

(参考) 2023 年度に実施した各イベントの概況

https://www.nri.com/jp/service/mcs/koubo/eol_2023

3. 募集数

最大 8 者程度

4. 募集受付期間

2024 年 6 月 6 日 (木) ~2024 年 6 月 28 日 (金) 17 時迄

5. 応募要件

応募を希望する者、企業 (団体) は以下のすべての要件を満たすこととします。

(1) 就学前~初等中等教育・高等教育、リカレント教育、民間教育を対象として、デジタルテクノロジーを活用して教育領域に変革をもたらす事業を現に行う又は行う予定があること

(2) シード※ 1・アーリーフェーズ※ 2 又は異業種から教育分野へ参入して間もない/これから参入する予定であること (企業の規模・フェーズは問わない)

※ 1 シードフェーズとは、サービス・コンテンツのプロトタイプ以上のものを所有する企業

※ 2 アーリーフェーズとは、事業がマーケットに最適化される過程であり、今後事業を拡大する可能性を実証することが求められる企業

(3) 事業の社会実装及び資金調達、事業会社や官公庁等との連携に意欲があり、事業計画をプレゼンテーションすることができること

(4) セミナー・ミートアップイベントに極力参加すること。また、対面で開催予定のキックオフセミナー (2024 年 8 月 24 日 (土) ~8 月 25 日 (日))、教育現場フィールドワーク、ピッチイベント (2025 年 1 月頃) には必須で参加すること

(5) 2024 年 8 月~2025 年 2 月の期間内にメンタリングを 3 回以上行い、メンタリングの都度、メンタリング報告書を提出すること。

(6) なお、全プログラムを通じて、経営メンバー (CXO メンバーや執行役員) をはじめとした、当該企業・事業者の意思決定に権限を有するものが参加すること。

※ピッチイベント等の日程については、決まり次第追記します。

※必要な提出物を提出いただかない場合、採択取消しになることもございます。

6. 選定方法

(1) 選定基準

以下の観点を総合的に鑑み、選定いたします。

- ① 事業・サービスの社会性・公共性・共感性
- ② 事業・サービスの新規性・独自性・革新性
- ③ 事業・サービスの将来性・成長性・拡張性
- ④ 本プログラムを通じた事業成長の蓋然性
- ⑤ 応募者の将来性

※特に新しいマーケットを作るような取組を優先的に採択する。

※マーケットは国内・国外問わない。

(2) 選定カテゴリ ※1カテゴリに1件の採択とは限らない

1. オンライン学習プラットフォーム
2. 教育コンテンツ&リソース
3. 学習管理システム (LMS)
4. 学習評価&テストツール
5. スマートクラスルーム技術
6. 学生支援サービス
7. 教育行政 & 管理
8. 知育ツール (幼少期向け)
9. その他 教育課題解決支援事業

(3) 結果通知

結果については、2024年7月中旬をめぐりに運営事務局から全ての応募者、企業・事業者宛に電子メールにて通知します。

※選定の理由については不問とし、審査結果については異議を申し立てることができません。

予めご承知置さください。

7. 応募方法

(1) 提出資料

以下の資料を、(2) 応募手順に従い、提出してください。

- ① 必要事項を記入し、PDF ファイル形式に変換したエントリーシート（ファイル名は、「企業名または応募者名_日付（MMDD）_エントリーシート.pdf」としてください）
- ② PDF ファイル形式の企業概要・事業内容がわかる参考資料（ファイル名は、「企業名または応募者名_日付（MMDD）_参考資料.pdf」としてください）
- ③ MP4 ファイル形式の、事業・サービス内容をメンタリングに参加する者が説明した、3 分以上 5 分以内のピッチ動画（ファイル名は、「企業名または応募者名_日付（MMDD）_ピッチ動画.mp4」としてください）

(2) 応募手順

- ① 2024 年 6 月 28 日（金）17 時迄に、(1) 提出資料①を、以下の事務局メールアドレス宛てに電子メールで提出してください。

宛先：株式会社博報堂「未来の教室」実証事業）事務局
メールアドレス：jimukyoku@learning-innovation.go.jp
メール件名：【応募】国内プログラム（企業名または応募者名）

- ② ①の電子メールに返信する形で事務局よりアップローダー URL を送付し、提出先を指定します。2024 年 6 月 28 日（金）17 時迄に (1) 提出資料②③を提出してください。
※提出資料②③の送付を含めて 6 月 28 日（金）17 時が期限となりますので、提出資料①については、余裕をもって送付するようにしてください。

(3) 留意事項

- ① 未記入や応募基準を満たしていない等、応募書類に不備がある申請書は受理できません。ただし、必須項目以外は記載できる範囲での記入をお願いします。
- ② 提出された申請書等の応募資料は返却しません。
- ③ 本プログラムの内容は公表されるため、機密情報の扱いには注意してください。

- ④ 応募資料に記載した内容に関し虚偽が明らかになった場合は、本事業の採択を取り消す場合があります。
- ⑤ 次のいずれかに該当する場合は本事業の対象外となり、審査後であっても決定を取り消します。
 - A) 第三者の知的財産権を侵害している場合。
 - B) 風俗営業等の規則及び業務の適正化に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条第 1 項各号に定める風俗営業を営むと認められるとき。
 - C) 役員等(個人である場合はその者を、法人である場合はその役員又は事業所の代表をいう。以下、同じ。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 23 年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)であると認められるとき。
 - D) 暴力団(暴力団対策法第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められたとき。
 - E) 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。
 - F) 役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
 - G) 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
 - H) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約にあたり、その相手方が（C）から（G）までのいずれかに該当することを知りながら、当該相手方と契約を締結したと認められるとき。
 - I) 国や地方公共団体等による補助金等に関し、不正経理や不正受給を行ったことがあるとき。

(4) 個人情報の取扱い

応募書類の提出をもって、応募書類に記載される個人情報が、経済産業省及び株式会社博報堂に提供され、本事業に必要な範囲で利用されることに同意したものとみなします。

8. 今後のスケジュール（予定）

(1) 募集期間：2024年6月6日（木）～2024年6月28日（金）17時迄

(2) 選定：2024年6月下旬～7月中旬

(3) 合否通知：2024年7月中旬

9. 問い合わせ先

株式会社博報堂 「未来の教室」実証事業事務局（担当：渡邊・柊・田平）
住所：〒107-6322 東京都港区赤坂5丁目3-1 Bizタワー
E-mail：jimukyoku@learning-innovation.go.jp
営業時間：平日 9:30～17:30（土曜、日曜、祝日は休み）